



国際ロータリー第2530地区 東北第一分区
福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先 024-546-3793



第5回例会

2020.8.5

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

会員 73 名中 50 名出席 68.49%
修正 55 人 75.34%
メイクアップ 5 名

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クラークリアンテサンパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

例会開始 1 分前に、原爆や戦争で亡くなられた多くの方々のご冥福と恒久平和を願って黙祷を捧げました。

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



早くも 8 月に入りまして暦のうえでは 8 月 7 日が立秋になります。まだまだ暑い盛りなのに立秋ということで不思議に思うかもしれませんが、先人達の涼しさが待ち遠しいという思いがあるからでしょうか。それとも暑い暑いと思っただけで秋はすぐそこに来ているのです。目先のことに囚われてはいけませんよ。という教えなのではないでしょうか。考えさせられます。6~8 日は七夕、13~16 日はお盆、土用は立秋前の 17 日間ということになります。梅雨も明けて、庭木の蒼さも暑さに負けて心なしか元気がないように思えます。ジリジリとじっとしても汗が滲み出るような日には、冷たいビールでも飲んで鋭気を養いたいです。今の時期、子供たちは夏休みを迎えています、自分の小さかった時を思うと、夏休みに虫取りや魚とりで夢中になっていたことを思い出します。そして、お盆の時だけは「殺生をしてはいけない」と小さい時から大自然に対する畏れとお蔭様の心を叩き込まれてきました。しかし、寂しいことに近頃は、外で自然に触れあっている姿は中々みられなくなり、自然への敬意と畏れを教わることも無くなったような気がします。

さて、8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。2015 年 1 月の RI 理事会は 8 月を重点分野：「会員増強・新クラブ結成推進月間」としました。クラブ、地区が新会員の勧誘と新クラブ結成に焦点を当てて活動する月間になります。ロータリーにとって会員増強は永遠のテーマであり、石黒ガバナーは、昨年度末の会員数 2,315 名を 2,530 名に増やそうと目標を立てています。当クラブでも、会員増強委員会が様々なアイデアを駆使し、目標達成に向けて取組んで頂けるものと思っていますが、クラブの会長として、この増強について三段論法的に考えてみました。まず、会員を勧誘するには、誘う相手がクラブに入って良かったと思うことが大切です。つまり、誘う相手のためになるかどうかということです。次に、クラブに入って良かったと思うには、楽しくて、新たな友情の芽生えや一人ひとりに様々な学びがあることが求められます。つまり、自分の成長に役に立つかどうかということです。そして、個々の成長の場は何処か。と言ったら第一番目には例会であり、例会を中心とした魅力あるクラブ運営をすることです。ゆえに、毎例会を通して会員の方々の満足度を上げることが会員増強の要なのです。そして会員それぞれが高めた感性をもって、歩く広報マンとして会員増強に励めば、結果は自ずからついてくるのだらうと思います。今年度は、活発で挑戦する委員会活動を運営方針の一つに挙げています。今日はその第一弾として会員増強委員会が独自に企画したフォーラムとなります。皆さん楽しんでいただけたら幸いです。松崎弘昭 会長挨拶と致します。

会員の広場：松崎会長雑感

※この広場は会員からの楽しい情報、役に立つ情報など掲載してまいります。是非、会報委員へお声がけ下さい。

人間、体を動かさないと同じ体制ばかりしていると、次第に体が固まって動きが悪くなり、様々な障害が起こってきます。同じように、人間の心も同じ方向ばかり見ていると、周りが見えなくなって過ちを起してしまう危険性があります。心は常に均衡状態（ニュートラル）でいなければなりません。

次回 8 月 19 日（水）第 6 回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 来訪者紹介と会長挨拶
5. 米山奨学金授与
6. スパリングボツァ報告
7. 会員スピーチ (大橋 廣治 会員)
8. 東北第一分区ガバナー補佐スピーチ (廣澤 俊樹 様)
9. 幹事報告
11. 各委員会報告
12. 閉会点鐘

【 例会予定 】

- 8 月 26 日（水）地区青少年奉仕委員会セミナー報告、クラブフォーラム（クラブ広報・雑誌委員会）
- 9 月 2 日（水）ゲストスピーチ 江花 祥雄 氏 (地区会員増強・拡大・ロータリー情報委員会委員長)

【 地区・分区・その他関連行事 】

- 8 月 7 日（金）東北第一分区 第 3 回会長・幹事会（納涼会）
- 8 月 22 日（土）地区青少年奉仕委員会セミナー（南東北総合卸センター）



◆クラブ研修リーダーセミナー報告 鈴木 光一 研修リーダー



7 月 11 日（土）ユラックス熱海でクラブリーダー研修セミナーに参加してまいりました。佐藤喜一郎地区研修委員会委員からは「ロータリーを知るには」「各会員へどう伝えるか」「中身をどう伝え、どう行動するか」などについて講和がありました。平井義郎地区研修リーダーから私達は「世界を変える行動人」としての強い意識を共有しています。2020-2021 年度から今後 5 年間ロータリーの優先事項として「より多くのインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」の 4 つの行動計画が新たに加わりました。

◆地区ロータリー財団セミナー報告 鈴木 洋子 委員長



7 月 18 日（土）福島県農業総合センターに於いて開催された、ロータリー財団委員会「地区ロータリーセミナー」に参加してまいりました。研修の目的は財団プログラムについての情報を地区の皆様へ公開し財団の取組みへの参加意識を高める事にありました。セミナーは「ロータリー財団委員会 資料」に沿って進められ、興味を持ったのはグローバル補助金を使用するの事例発表で、そのスケールの大きさと行動力に、ロータリーの力は素晴らしいと興奮を覚えました。

◆米山記念奨学金カウンセラー研修会報告 河谷 元 委員長



8 月 2 日（土）郡山市ビックアイで開催された米山奨学生カウンセラー研修に参加してまいりました。4 分の 3 の人が初めてカウンセラーになる人で、経験者からうまくいった話や、失敗した話など率直な意見をお聞きしました。学生には遠くの名所や観光地よりも身近な「いい場所」を紹介した方が喜ばれるようです。最近の傾向として卒業後も日本に残る留学生が増えており、卒業後の交流が重要になってきています。

◆クラブフォーラム 会員増強委員会 林 克重 委員長



会員増強委員会企画のクラブフォーラムを開催しました。「会員相互が話し合うことで笑顔が増える例会へ楽しい例会が会員増強への一歩につながる」ということが目的です。林委員長、渡邊和裕副委員長、渡邊正義副委員長の粘り強い勧誘で会員増強を図ります。まずは行動しましょう。伝えましょう。この方と思われる人材をお誘いしましょう。

◆創立 50 周年記念事業 広報用車両(消防車両)贈呈式



松崎会長、菊地幹事、鈴木恒昭創立 50 周年記念実行委員長はじめ、実行委員会の高橋和之、紺野仁昭、大野順道、野地利雄、矢戸清和、鈴木光一、高橋勇雄各委員が参加。

7 月 29 日（水）福島消防署に於いて福島南ロータリークラブ創立 50 周年事業の一つである車両贈呈式が行われました。松崎会長から命をかけて市民の命を守って頂いている消防職員への感謝と、火災予防の注意喚起、防火パレードや広報活動に活用して欲しいとの挨拶があり、安藤昭夫福島消防署長から感謝のお言葉を頂きました。